

地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞

第54号

2011年3月9日発行



http://www.yokosan.info/index.htm e-mail:yv2t-tnk@asahi-net.or.jp docomo au/ワトパソ

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



## 放射能医療の講演会 大盛況!

2/27、ヨコスカをよくする会 原子力分科会が開催した「原子力空母とわたしたちの健康」は、東京、横浜、相模原、逗子などからの参加も含め、40人の参加で成功しました。講演では、「人体に影響のない微量の放射能」という決まり文句のフレーズには「おかしい」と疑問を持つことが大切だと述べ、自衛隊病院、共済病院も県に空母配備に伴う原子力事故への対応について説明を求めていたが、全く説明がないまま空母は配備されたと言ったエピソードも紹介しました。

3/13(日)1時半からは、ウェルシテイでメンテナンス・シンポジウムが予定されており(成功させる会主催)、横三労連事務局長も、モニタリングポスト監視について発言します。

## 地域総行動に決起!

地域総行動第一弾は、2/13、Yデッキで宣伝行動を行いました。

地域総行動第二弾は、地域の大手スーパーと横須賀・三浦両市への要請行動を計画し、スーパーはAVEと「いなげや」に電話したところ、いなげやは「組合(連合)に相談したら、労連の要請を受ける必要はないと聞いた」と断ってきました。AVEは2/17に都合がつかず、前日に要請行動を行い、総務部長と社労士が対応されました。神奈川労連からは、生協労組の安部さんが参加されました。まず、AVEのパートの労働条件を尋ねたところ、ほとんどの人が時給千円以上 一時金あり 退職金あり 雇い止めなし、といった優良企業である事がわかり、参加者一同感動しました。あとで聞いたところ、AVEの社長は商工会議所会頭で、温厚な人柄で知られ、小原台の木村商店時代から、

従業員を大切にしている経営方針で店舗を拡大してきたそうです。

2/17は、土建の仲野委員長、鎌倉市職労の小原委員長・羽田氏、三浦市職労の河原委員長、神奈川労連の竹山副議長も参加して、公契約条例、住宅リフォーム助成、時給千円以上の申し入れを行いました。横須賀市は経済部に申し入れたところ、快く手配して下さり、久しぶりに懇談が実現しました。

## 吉田市長が安保・基地問題で変節!

現在、横須賀市議会第1回定例会が行われていますが、施政方針演説で吉田市長は、安保・基地を容認する姿勢転換を表明し、市民の批判を呼んでいます。吉田市長はこれまでも、安保・基地問題に対するスタンスは曖昧でしたが、「認識を新たにする上で意見交換したのは、国、自衛隊、米海軍、大使館等の関係者」と述べています。一方で、厚木基地周辺や沖縄の首長とは意見交換せず、容認するにあたっての悩みについては、回答することを拒否しています。